



## 「プラズマクラスター」搭載商品の世界累計販売7,000万台<sup>※1</sup>を達成

シャープは、独自の空気浄化技術「プラズマクラスター」を2000年10月に初めて空気清浄機に搭載して以来、搭載商品の世界累計販売台数が2017年2月末に7,000万台を達成しました。

「プラズマクラスター」は、自然界にあるのと同じ水素のプラスイオンと酸素のマイナスイオンを同時に作り出して放出し、浮遊カビ菌や浮遊菌などの作用を抑える当社独自の空気浄化技術で、空気清浄機やエアコン、冷蔵庫など自社商品15品目<sup>※2</sup>に搭載しています。

海外市場への展開も加速しており、空気清浄機やイオン発生機などの搭載商品は世界109の国と地域<sup>※3</sup>で販売され、今後さらに拡大する見込みです。

また、世界の第3者機関で実証された「プラズマクラスター」のさまざまな効果が注目され、業務用途での導入もさらに拡大しています。例えば、鉄道車両や教育施設、医療・福祉(介護)・宿泊施設など人が多く集まる空間では、浮遊菌の作用抑制や消臭効果による空気環境の改善に活用されているほか、食品工場では、静電気の除電効果を活用しエアシャワーのホコリ除去効果を向上させることで屋内へのホコリ侵入を減らすなど、多様な空間ソリューションを提供しています。

当社は、今後もグローバル市場を見据え、「プラズマクラスター」搭載商品の開発強化と普及拡大に努めてまいります。

※1 2000年10月～2017年2月末のシャーププラズマクラスター搭載商品およびプラズマクラスターイオン発生デバイスの国内・海外出荷台数合計。

※2 プラズマクラスター搭載の自社商品(合計15品目)  
空気清浄機、エアコン、冷蔵庫、除湿機、加湿機、セラミックファンヒーター、掃除機、洗濯機、プラズマクラスターイオン発生機、LED照明、複合機、理美容家電、乾燥機、扇風機、ロボット家電。

※3 2017年3月現在。

● プラズマクラスターロゴ(図形)およびプラズマクラスター、Plasmaclusterは、シャープ株式会社の登録商標です。